

八重瀬町商工会 会報誌 令和7年度 冬号

八重瀬町字具志頭1番地 TEL: 998-4334 FAX: 998-6743 URL: <http://www.yaese-shoko.net>

法定会員数 580人 組織率 67.9% 商工業者数 854人

(令和7年12月31日現在)



令和8年1月22日発行

年頭あいさつ

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。併せて、旧年中は本会の諸事業に格別のご理解とご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、2年ぶりの開催となった「地域活性化講演会&つながる交流会」において、町に所縁のある多様な業種・職種の皆様をお繋ぎし、新たな関係性の構築や人脈の拡大を図ることができました。さらに、音楽を通じた賑わい創出を目的とする「やえせを楽しみ Night」を拡充開催し、多くの皆様にご来場いただきました。

また、経営発達支援計画に掲げる商品開発支援を一層強化し、専門家を活用した個社支援に取り組んでおります。加えて、県外での販路開拓・拡大を目指す会員事業所に対しては独自補助金を活用するなど、これらの取組は着実に成果へと結びつきつつあります。

一方、県経済はコロナ禍を乗り越え、国内外からの観光客の回復や大型テーマパークの開業などにより注目を集めています。経済指標は持ち直しの動きを見せる一方で、物価高、人手不足、人件費上昇等への対応は依然として重要な経営課題となっております。

こうした環境のもと、本会におきましては、引き続き関係機関との連携を密にし、会員事業所の皆様に寄り添った伴走型支援を着実に推進してまいります。役職員一丸となって地域商工業の発展に尽力する所存でございます。

結びに、本年が会員の皆様にとりまして、希望に満ち、実り多い一年となりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

会長 仲座 哲男



「地域活性化講演会&つながる交流会」を2年ぶりに開催

令和7年10月9日、町中央公民館具志頭分館において、「地域活性化講演会&つながる交流会」を2年ぶりに開催しました。講演会では、拓南グループ代表取締役会長の古波津昇氏を講師に迎え、「企業(事業)を続けていくために」をテーマにご講演いただきました。長年にわたり企業経営に携われてきた経験をもとに、事業継続の重要性や経営者としての心構えについて、実践的かつ示唆に富んだお話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

講演終了後には、「つながる交流会」を開催しました。本交流会は、本町に所縁のある方々をつなぎ、人と人との出会いを通じて新たな関係性を広げ、将来的なビジネスチャンスの創出や経済的な地域活性化につなげることを目的としています。

当日は、本町出身で沖縄ココハマタイヤ株式会社代表取締役の國吉真史氏をはじめ、新垣町長、役場部課長、町議会議員、会員など、総勢75名が参加し、活発な交流が行われました。

業種・業界・職種の枠を超えた情報交換や人脈形成が図られ、今後のネットワーク構築やコミュニティづくりへと発展することが期待されます。



本会役員と行政との懇談会を開催しました

令和7年11月26日、本会役員と行政との懇談会を開催。町からは新垣町長、石川副町長ほか4部の部次長が出席され、本会からは役員11名が参加しました。

はじめに新垣町長より町政の現状報告と今後の町づくりに関する展望について説明があり、その後、活発な意見交換が行われました。

役員からは、町内に空テナントが少ない現状が創業希望者や町外からの出店の妨げとなっている点を指摘し、土地利用の早期見直しを求める声が上がりました。また、大規模な企業誘致に加え、小規模事業者や既存事業者が持続的に経営を続けられる環境整備の重要性についても意見が出されました。さらに、組織再編により商工課が廃課されたことで、行政と商工会との連携が弱まっているのではないかと指摘もあり、今後の連携体制の強化を求める要望が述べられました。

本会としては、今回の懇談会を通じて共有された課題や意見を踏まえ、引き続き行政と連携しながら、地域経済の活性化と事業者支援に取り組んでまいります。



令和7年分 確定申告相談のお知らせ

確定申告の時期となりました。ご準備はお済でしょうか？
八重瀬町商工会での確定申告相談は完全予約制での受付となっておりますので、早めのご予約をお願いします。必要書類等の明細は同封の別紙をご確認下さい。

相談期間：令和8年1月30日（金）～3月6日（金）まで（土日・祝日以外）
(相談期間外は税務署へのご案内となりますのでご了承下さい。税務署の申告納付期限は3/16まで)

☆女性部だより☆

☆やえせを楽しみ Night !に出店
食品関連を扱っている女性部の事業所は多く、女性部員はそれぞれの事業所で催事に出店しています。今回は、町内事業所の商品の販売を通して地域振興と活動資金造成を目的に女性部として出店しました。部員同士が協力し、販売を通してご来場した町民や関係者の方々と交流することができ良い機会となりました。今後も豊かなまちづくりの担い手となるように活動していきます。



☆資産形成勉強会の開催
女性部員の長期の資産形成のため町内の金融機関のご協力のもと町内の西部プラザ公園ハーブ体験工房内にあるうまちーカフェにて勉強会を開催しました。様々な疑問などが勉強会を通して解消され理解が進みました。勉強会後はランチと定例会を行い部員通しの意見交換など活発に行われました。上部団体である沖縄県や全国の商工会女性部連合会での活動などの機会も共有されました。今後も組織活性化の原動力となるよう交流を深めていきたいです。



☆商工会女性部員として活動していく女性の経営者やその後継者の方を募集しております。

☆青年部だより☆

令和7年11月2日に東風平運動公園で開催された「第16回 八重瀬町青年エイサー祭り」において、商工会青年部としてドリンク販売の出店を行いました。

当日は子どもエイサーから一般部の迫力ある演舞まで、会場全体が熱気に包まれ、多くの来場者で賑わいました。

特にフィナーレのカチャーシーでは、観客と演者が一体となり、八重瀬町ならではの地域の結束力と伝統文化の力強さを改めて感じる事ができました。青年部の出店ブースにも多くの方にお立ち寄りいただき、演舞の合間の休憩や交流の場としてご利用いただけたことは、大変意義深いものでした。来場者との会話を通じて、地域行事における青年部の役割や期待を直接感じる良い機会となりました。今回の出店を通して、地域イベントへの参画が青年部の認知向上や会員同士の連携強化につながることを再認識しました。今後も、地域に根ざした活動を積極的に行い、八重瀬町の活性化と伝統文化の継承に貢献していきたいと考えます。



賃金引き上げに向けてご活用下さい↓



業務改善助成金

事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)を引き上げ、設備投資等を行った中小企業・小規模事業者等に、その費用の一部を助成する制度です。

拡充! ・対象事業場を、事業場内最低賃金額が「改定後の地域別最低賃金未満まで」に拡充
・最低賃金改定日の前日までに賃金引き上げを完了していれば、賃金引き上げ計画の事前提出は不要

<補助上限>30万円～600万円 <助成率>3/4～4/5
<助成対象経費の例> 機器・設備の導入:POSレジシステム導入による在庫管理の短縮
経営コンサルティング:国家資格者による、顧客回転率の向上を目的とした業務フロー見直し
その他:顧客管理情報のシステム化

詳しくはこちら



申請先 都道府県労働局雇用環境・均等部(室)

問合せ先 業務改善助成金コールセンター:0120-366-440(受付時間 平日 9:00～17:00)

キャリアアップ助成金

有期雇用労働者、短時間労働者、派遣労働者といったいわゆる非正規雇用労働者の正社員転換、処遇改善の取組を実施した事業主に対して助成します。

〈対象となる方〉

雇用保険適用事業所ごとに「キャリアアップ計画」を作成し、その計画に基づき、右の①～⑦までのいずれかを実施した事業主。

- ①正社員化コース
- ②障害者正社員化コース
- ③賃金規定等改定コース
- ④賃金規定等共通化コース
- ⑤賞与・退職金制度導入コース
- ⑥社会保険適用時処遇改善コース
- ⑦短時間労働者労働時間延長支援コース

〈支援内容〉※賃金規定等改定コースの場合
有期雇用労働者等の基本給を定める賃金規定等を3%以上増額改定し、その規定を適用した事業主に対して、右記の額の助成を行います。

3%以上4%未満	4万円	5%以上6%未満	6万5,000円
4%以上5%未満	5万円	6%以上	7万円

詳しくはこちら



問合せ先 都道府県労働局

※助成額は令和7年度の内容です

☆新規加入会員☆

事業所名	代表者名	業種・事業内容	住所
AIDX ラボ	仲里 文乃	AI 活用のアドバイザー講師	字具志頭
盛サービス	盛田 芳博	TV アンテナ卸売	字安里
ナカムラメンテナンス	中村 直光	消防設備	字富盛
office Z	仲地 武彦	ハウスクリーニング	字仲座
iDEA creative	比嘉 泉	Web デザイン HP 作成グラフィックデザイン	字屋宜原
株式会社 神谷興業	神谷 輝夫	左官	字後原
一般社団法人 天弓	奥平 勝一	オルタナティブスクール (プレイスクールおきなわ)	字伊覇
一般社団法人 SHINSEI うまちーカフェ	石井 紀伊子	就労支援 飲食業	字当銘